

## モンゴル

モンゴル経済は、拡大を続けているがそのペースは落ちてきている。2015年第3四半期の鉱工業生産額の伸びは加速したが、その後伸び率は低下し、11月には減少に転じた。貿易収支は改善しているが貿易額は低調であり、政府財政収支の赤字は拡大している。消費者物価の上昇率は一桁に維持されているにも関わらず、通貨トゥグルグの減価は続いている。経済活動の停滞にも関わらず中央銀行は引き締め的な金融政策を維持しており、貨幣供給と貸し出しは縮小している。一方で不良債権は増加している。

### マクロ経済指標

2015年第3四半期のモンゴルの実質経済成長率は、前期の2.1%から1.8%に低下した。この結果、1～9月期の成長率はわずかに2.5%となった。しかし第3四半期において農業、鉱工業及び建設業、サービスの全ての部門で成長率はプラスで、生産に対する純課税は前年同期比21%の伸びであった。1～9月期において家計消費は前年同期比3.4%増、政府消費は同5.3%減、粗固定資本形成は同36.1%減となっている。モンゴル銀行(中央銀行)によれば1～9月期の外国直接投資額は前年同期の34分の1である1590億ドルにとどまった。鉱業はモンゴルへ直接投資を呼び込んでいる主要部門であるが、鉱産物の国際市場価格は下落が続いている。この状況はモンゴルの鉱業部門への投資を妨げており、また依然として鉱業以外の部門への投資は有望とは考えられていない。

2015年第3四半期の鉱工業生産額は前年同期比22%増であった。しかし10月は同1.4%増に低下し、11月には同5.1%減となった。11月は鉱業と製造業の両方が前年同月比で減少を記録している。1～11月期において、金、原油、銅精鉱、モリブデン精鉱の生産は前年同期比で増加したが、石炭、鉄鉱、錫精鉱の生産は減少している。

2015年9月末の登録失業者数は3万1100人で、11月末には3万1300人に微増した。国家統計局の労働力サーベイによれば、15歳以上人口の61.4%が経済活動に参加しており、また15歳以上人口の6.3%、7万5701人が失業中であった。

全失業者の58%が15～34歳で、31%が35～49歳であった。都市部の失業率は6.9%で農村部よりも高くなっている。しかし、雇用者数は都市部で全体の57%を占め、農村部よりも多くなっている。

2015年第3四半期の消費者物価上昇率は前年同期比6.1%、11月は同2.9%であった。消費者物価指数のウェイトで最大の29.3%を占める非アルコール飲料及び食品は前年同月比5.3%低下している。その中で大部分が国産品である食肉及び同加工品は同22.8%、牛乳・乳製品及び卵は同3.6%それぞれ低下している。一方、教育は同23.1%、衣類・靴は同6.8%、住居・水・電気・燃料が同5.2%の上昇となっている。

第3四半期の対米国ドル平均為替レートは、1ドル＝1988トゥグルグで前期から減価した。11月には同1993トゥグルグとさらに減価している。

1～11月期の国家財政収支は1兆1000億トゥグルグの赤字となった。財政収入が前年同期を11.9%下回った一方、財政支出は前年同期を13.4%上回った。租税収入は前年同期を4%上回ったが、非租税収入は前年同期を7%下回った。1～9月期の国家財政収支の赤字はGDPの5.2%となった。

11月の貨幣供給量(M2)9兆8000億トゥグルグ(49億ドル)であった。また、11月の融資残高は11兆9000億トゥグルグ(60億ドル)で前年同月を6%下回った。他方、不良債権比率は7.1%で前年同月の4.9%から上昇しており、ビジネス環境の悪化を示している。

### 外国貿易

2015年1～11月期、貿易総額は77億ドルで、前年同期を22.8%下回った。輸出は42億ドル、輸入は35億ドルであった。貿易収支は7億4820万ドルの黒字となった。

輸出入ともに1～11月期には前年同期を下回り、輸出は前年同期比18%減、輸入は28%減であった。輸出の減少は、主に主要輸出品である石炭と鉄鉱の輸出の減少に伴うものであった。石炭の輸出は量では前年同期比24%、金額では同33%減少した。同時期に鉄鉱の輸出は、量では前年同期比22%、金額では同50%減少した。石炭の96%、鉄鉱の95%は中国向けである。

外国貿易の停滞により、1～11月期の鉄道貨物は前年同期を6.6%下回った。

(ERINA調査研究部主任研究員 Sh. エンクバヤル)

	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年1Q	2015年2Q	2015年3Q	2015年1-11月	2015年8月	2015年9月	2015年10月	2015年11月
実質GDP成長率(対前年同期比:%)	6.4	17.5	12.6	11.7	7.8	4.3	2.1	1.8	-	-	-	-	-
鉱工業生産額(対前年同期比:%)	10.0	9.7	7.2	16.1	10.7	7.2	9.0	22.0	10.1	33.4	21.4	1.4	▲ 5.1
消費者物価上昇率(対前年同期比:%)	10.1	9.2	14.3	10.5	12.8	9.5	8.4	6.1	7.1	6.6	4.9	3.4	2.9
登録失業者(千人)	38.3	57.2	35.8	42.8	37.0	33.3	32.7	31.1	31.3	30.4	31.1	31.5	31.3
対ドル為替レート(トゥグルグ)	1,356	1,266	1,359	1,526	1,818	1,960	1,939	1,988	1,968	1,990	1,994	1,993	1,993
貨幣供給量(M2)の変化(対前年同期比:%)	63	37	19	24	13	0	▲ 1	▲ 1.4	▲ 1.2	▲ 1.7	▲ 1.4	▲ 0.8	▲ 1.2
融資残高の変化(対前年同期比:%)	23	73	24	54	16	8	▲ 3	▲ 5.3	▲ 6.0	▲ 4.0	▲ 5.3	▲ 7.2	▲ 6.0
不良債権比率(%)	11.5	5.8	4.2	5.0	5.0	5.7	6.5	7.0	7.1	7.3	7.0	7.2	7.1
貿易収支(百万USドル)	▲ 292	▲ 1,781	▲ 2,354	▲ 2,089	538	376	156	153	748	101	▲ 21	79	▲ 15
輸出(百万USドル)	2,909	4,818	4,385	4,269	5,775	1,078	1,293	1,171	4,243	439	289	386	316
輸入(百万USドル)	3,200	6,598	6,738	6,358	5,237	702	1,137	1,018	3,495	338	310	307	331
国家財政収支(十億トゥグルグ)	42	▲ 770	▲ 1,131	▲ 297	▲ 808	▲ 145	▲ 390	▲ 332	▲ 1,102	▲ 131	▲ 98	▲ 48	▲ 187
国内貨物輸送(%)	34.5	34.7	1.7	▲ 1.3	20.1	▲ 15	▲ 32	10	-	-	-	-	-
国内鉄道貨物輸送(%)	31	11	6.3	▲ 0.5	2.8	▲ 6	▲ 5	▲ 5.4	▲ 6.6	▲ 3.2	▲ 11.4	▲ 3.2	▲ 16.6
成畜死亡率(%)	495.5	▲ 93.7	▲ 34.1	84.8	▲ 63	▲ 36	76	112	-	-	-	-	-

(注)消費者物価上昇率、登録失業者数、貨幣供給量、融資残高、不良債権比率は期末値、為替レートは期中平均値。

(出所)モンゴル国家統計局「モンゴル統計年鑑」、「モンゴル統計月報」各号 ほか